

## 渡良瀬川地域森林計画の概要

本計画は、森林の有する多面的機能の持続的な発揮を確保するため、森林法（昭和26年法律第249条）第5条第1項に基づき、「全国森林計画」に即し、森林関連施策の方向と地域的な特性に応じた森林整備や保全の目標、達成するための誘導方法及び計画量を明らかにするとともに、市町が策定する「市町村森林整備計画」の指針となることを目的に策定するものです。

計画の策定に当たっては、前計画の実行結果及び評価を踏まえつつ、県の分野別計画「とちぎ森林創生ビジョン」の施策目標及び目指す方向性を、本計画区の特徴に合わせて反映させ、実効性ある計画としました。

### 1 計画期間

令和4(2022)年4月1日～令和14(2032)年3月31日

### 2 計画の対象とする森林の区域

対象市町：足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、小山市、下野市、壬生町、野木町

対象森林面積：面積 70,010ha

### 3 主な計画量

#### (1) 計画期間において到達し、かつ、保持すべき森林資源の状態等

森林資源の現況から計画期間内の森林の整備目標を次のとおり計画しました。

区 分	現 況		計画期末		
	面積 (ha)	材積 (千m <sup>3</sup> )	面積 (ha)	材積 (千m <sup>3</sup> )	
面積 (ha)	育成単層林	42,879	15,071	42,789	16,479
	育成複層林	1,467	537	1,557	591
	天然生林	24,012	3,896	24,012	4,077
	計	68,358	19,504	68,358	21,147
森林蓄積 (m <sup>3</sup> /ha)	285		296		

#### (2) 伐採立木材積

「とちぎ森林創生ビジョン」で掲げる目標達成に必要な量を計画しました。

主伐 885千m<sup>3</sup>、間伐 1,400千m<sup>3</sup>、合計 2,285千m<sup>3</sup>

※【参考】 主伐面積2,230ha、間伐面積17,460ha

#### (3) 造林面積

伐採量に対応した造林面積を次のとおり計画しました。

人工造林 1,880ha、天然更新 350ha、合計 2,230ha

(4) 林道の開設又は拡張に関する計画

林業経営の合理化及び適正な森林管理に必要な林道（林業専用道）の開設及び拡張（改良、舗装）の数量を計画しました。

開設	13路線	10,530m	
拡張	改良	458箇所	31,390m
	舗装	40路線	31,940m

(5) 保安林整備及び治山事業に関する計画

山地災害に強い地域づくり、水源地域の機能強化、豊かな環境づくりのために、計画期末の保安林の面積や治山事業の実施数量を次のとおり計画しました。

① 計画期末の保安林面積

単位（面積：ha）

保安林の種類	面積
総数（実面積）	27,654
（内訳） 水源涵養のための保安林	21,759
災害防備のための保安林	5,484
保健、風致の保存等のための保安林	478

注）総数欄は、2つ以上の目的を達成するために指定される保安林があるため、内訳の合計と一致しません。

② 実施すべき治山事業の数量

施行地区数	120ヶ所
主な工種	溪間工、山腹工、森林整備